平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月15日

上場会社名　日本ピグメント株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4119　URL　http://www.pigment.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 浅羽　幸夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　(氏名) 今井　信一　TEL 03-3258-1412

定時株主総会開催予定日　平成24年6月28日　配当支払開始予定日　平成24年6月29日
有価証券報告書提出予定日　平成24年6月28日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	36,319	△4.1	706	△47.6	672	△48.4	423	△45.7
23年3月期	37,890	15.6	1,347	47.9	1,304	61.3	780	120.2

(注)包括利益　24年3月期　344百万円　(△39.8%)　23年3月期　572百万円　(△15.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	26.94	―	4.7	2.9	1.9
23年3月期	49.64	―	9.0	5.6	3.6

(参考) 持分法投資損益　24年3月期　26百万円　23年3月期　22百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	23,658	9,565	38.2	575.73
23年3月期	22,991	9,364	38.5	563.51

(参考) 自己資本　24年3月期　9,047百万円　23年3月期　8,856百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	732	△567	△484	2,518
23年3月期	1,752	△281	△1,280	2,888

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年3月期	―	―	―	9.00	9.00	141	18.1	1.6
24年3月期	―	―	―	6.00	6.00	94	22.3	1.1
25年3月期(予想)	―	―	―	8.00	8.00		25.1	

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,500	12.6	480	124.8	480	107.2	250	87.1	15.90
通期	39,500	8.8	1,000	41.5	1,000	48.7	500	18.1	31.81

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期	15,758,994 株	23年3月期	15,758,994 株
② 期末自己株式数	24年3月期	43,965 株	23年3月期	43,183 株
③ 期中平均株式数	24年3月期	15,715,534 株	23年3月期	15,716,828 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	23,982	△7.8	101	△75.2	354	△50.6	246	△41.4
23年3月期	26,002	8.8	410	73.0	717	60.9	421	118.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期	15.70	―
23年3月期	26.80	―

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	17,614	7,230	41.0	460.10
23年3月期	17,592	7,048	40.1	448.50

(参考) 自己資本 24年3月期 7,230百万円 23年3月期 7,048百万円

2. 平成25年 3月期の個別業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	5.0	210	109.2	120	126.2	7.63
通期	24,300	1.3	500	41.0	240	△2.8	15.27

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績 2
(1)経営成績に関する分析 2
(2)財政状態に関する分析 3
(3)利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 4

2. 経営方針 4
(1)会社の経営の基本方針 4
(2)目標とする経営指標 4
(3)中長期的な会社の経営戦略と会社の対処すべき課題 4
(4)その他、会社の経営上重要な事項 4

3. 連結財務諸表 5
(1)連結貸借対照表 5
(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書 7
(3)連結株主資本等変動計算書 10
(4)連結キャッシュ・フロー計算書 12
(5)継続企業の前提に関する注記 14
(6)連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 14
(7)追加情報 14
(8)連結財務諸表に関する注記事項 14
(セグメント情報) 14
(1株当たり情報) 15
(重要な後発事象) 15

4. その他 16
役員の異動 16

1. 経営成績

(1)経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度における我が国経済は、震災の影響を大きく受けたものの、震災からの復旧とともに緩やかながら回復基調となってまいりました。一方では、欧州の財政不安等による世界的な景気の停滞や急激な円高進行により先行き不透明感が続く状況となりました。

当業界におきましても、期初には震災の影響を受けたものの自動車産業の生産回復に伴い、需要は回復してまいりましたが、期後半では海外経済の減速やタイ洪水の影響に加え、原材料価格の高騰もあって引き続き厳しい環境となりました。

このようなか当社グループは、需要家の海外への生産移管の動きへの対応や、生産効率の向上などの合理化の推進に努めてまいりました。当社グループの受注は、東南アジアは比較的堅調に推移したものの、国内での急激な需要変動による受注減少を補うことはできませんでした。

部門別の概況として樹脂コンパウンド部門は、主要ユーザーである自動車産業が、震災の影響やタイ洪水の影響を受けたほか、海外経済の減速や円高等による輸出減少の影響から、とりわけ国内部門の受注が低迷し、厳しい展開となりました。樹脂用着色剤部門は、家電産業向けで引き続き在庫調整の影響が残るなか、自動車産業向けも震災やタイ洪水の影響を受ける等、全体として計画を下回る状況となりました。加工カラー部門は、自動車産業向けが持ち直したほか、不採算取引の見直しや建材産業向けでの一部復興関連需要もありましたが、原材料価格が引き続き高騰するなど厳しい事業環境となりました。

このような結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は36,319百万円(前期比4.1%減)、経常利益は672百万円(前期比48.4%減)、当期純利益は423百万円(前期比45.7%減)となりました。

②企業集団のセグメント別の状況

当社グループのセグメント業績は次のとおりであります。

日本

国内は、期初には震災の影響を受けたものの自動車産業の生産回復に伴い、需要は回復してまいりましたが、期後半にはタイ洪水の影響に加え、海外経済の減速の影響を受けた輸出減少の影響等により、自動車産業向けを中心に受注が落ち込む展開となりました。以上のことから、当連結会計年度の売上高は23,949百万円(前期比8.0%減)となり、損益面においては受注の落ち込みに加えて原材料価格が引き続き高騰したこともあり、営業利益は289百万円(前期比58.2%減)となりました。

東南アジア

東南アジアは、自動車向け等が震災およびタイの洪水の影響による一時的な需要の減少がみられたものの、インドネシアの堅調な国内需要に支えられて、OA関連ならびに自動車関連向けの受注は比較的落ち込みも少なかったことから、当連結会計年度の売上高は11,918百万円(前期比4.9%増)となりましたが、営業利益は原材料価格の高騰等の影響もあり414百万円(前期比32.0%減)となりました。

その他

その他は、当連結会計年度の売上高が450百万円(前期比9.0%減)、営業利益は2百万円(前期比93.4%減)となりました。

③次期の見通し

我が国の景気先行きについては、新興国・資源国にけん引される形で海外経済の成長率が再び高まり、また震災復興関連の需要が徐々に強まっていくにつれ、景気は緩やかな回復経路に復していくと考えられていますが、欧州政府債務危機、原油価格の上昇を背景とした海外経済の下振れリスクもあり、経営環境は依然として厳しい状況で推移することが予想されます。

このような状況のなか当社グループは、業務の有効性や効率性を高めて更なる合理化を推進することで企業体質の強化を図るとともに、業績向上に向けて営業活動・技術力の強化、高付加価値品の拡販、環境への対応と高品質の維持・向上に努めてまいります。また、エンドユーザーの海外移管の流れを睨み、国内生産体制の見直しを推進すると共に、インドネシアでの新工場建設や新たな拠点展開を含めた海外での需要捕捉に努めてまいる所存です。

(2)財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は 23,658 百万円と前連結会計年度末の 22,991 百万円に比べ 666 百万円の増加となりました。

資産のうち流動資産は13,468百万円と前連結会計年度末の12,585百万円に比べ882百万円の増加となりました。この主な要因は受取手形及び売掛金が 805 百万円増加したことによるものです。

固定資産は 10,189 百万円と前連結会計年度末の 10,406 百万円に比べ 216 百万円の減少となりました。この主な要因は有形固定資産が減価償却等により 266 百万円減少し、投資有価証券が株価の上昇により 80 百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は 14,092 百万円と前連結会計年度末の 13,627 百万円に比べ 465 百万円の増加となりました。負債のうち流動負債は10,717百万円と前連結会計年度末の9,941百万円に比べ775百万円の増加となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金が 1,010 百万円増加し、未払法人税等が 152 百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は 3,375 百万円と前連結会計年度末の 3,685 百万円に比べ 310 百万円の減少となりました。この主な要因は長期借入金が 225 百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は 9,565 百万円と前連結会計年度末の 9,364 百万円に比べ 201 百万円の増加となりました。この主な要因は利益剰余金が 281 百万円増加したことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ 369 百万円減少し、2,518 百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期間において営業活動による資金の収入は前連結会計期間に比べ 1,019 百万円減少し、732 百万円となりました。この主な要因は、仕入債務が増加したものの売上債権及びたな卸資産が増加したことに加え、税金等調整前当期純利益が 642 百万円と前連結会計期間に比べ 580 百万円減少したことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期間において投資活動による資金の支出は前連結会計期間に比べ 286 百万円増加し、567 百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が前連結会計期間に比べ 296 百万円増加したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期間において財務活動による資金の減少は 484 百万円となりました。前連結会計期間は 1,280 百万円の減少でした。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期	平成 22 年 3 月期	平成 23 年 3 月期	平成 24 年 3 月期
自己資本比率(%)	34.3	37.7	35.3	38.5	38.2
時価ベースの自己資本比率(%)	15.1	12.1	17.2	19.3	15.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	4.0	11.8	5.1	3.6	8.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	10.0	3.0	8.9	12.9	6.4

自己資本比率 ： 自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率 ： 株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 ： 有利子負債／キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ ： キャッシュ・フロー／利払い
(注 1) いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
(注 2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
(注 3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(3)利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

配当政策といたしましては、株主の皆様への安定配当の継続を基本として、業績および経営基盤強化のための内部留保を勘案して行うこととしております。

内部留保資金につきましては、経営環境の変化に対応すべく、コスト競争力を高めつつ付加価値の高い製品の研究開発、既存事業の活性化等へ有効投資し、企業体質の強化に努める所存でございますので、将来的には利益の向上を通して株主の皆様に還元できるものと考えております。

当期の期末配当金につきましては、震災の影響に加えて海外経済の減速等により業績が落ち込んだ事から、当初のとおり1株当たり 6 円を予定しております。

なお、次期の期末配当金につきましては、1株当たり 8 円とさせていただく予定です。

2. 経営方針

(1)会社の経営の基本方針

(2)目標とする経営指標

(3)中長期的な会社の経営戦略と会社の対処すべき課題

平成 20 年3月期決算短信(平成 20 年 5 月 16 日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため、開示を省略しております。

当該決算短信は次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

URL http://www.pigment.co.jp/

(東京証券取引所ホームページ内　上場会社情報検索ページ)

URL http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html

(4)その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

３．【連結財務諸表】
（１）【連結貸借対照表】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当連結会計年度 （平成24年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,477,551	3,107,635
受取手形及び売掛金	6,010,335	6,816,052
製品	1,634,075	1,769,174
原材料及び貯蔵品	1,161,328	1,444,532
繰延税金資産	173,778	149,906
その他	128,975	181,382
貸倒引当金	△117	△83
流動資産合計	12,585,927	13,468,599
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,681,837	10,570,251
減価償却累計額	△7,494,727	△7,642,395
建物及び構築物（純額）	3,187,109	2,927,856
機械装置及び運搬具	14,262,200	14,358,837
減価償却累計額	△13,167,302	△13,260,791
機械装置及び運搬具（純額）	1,094,897	1,098,045
工具、器具及び備品	1,089,326	1,113,772
減価償却累計額	△989,916	△998,610
工具、器具及び備品（純額）	99,409	115,161
土地	3,488,843	3,480,061
建設仮勘定	30,675	13,650
有形固定資産合計	7,900,935	7,634,774
無形固定資産		
その他	53,850	59,925
無形固定資産合計	53,850	59,925
投資その他の資産		
投資有価証券	2,051,407	2,131,689
長期貸付金	35,893	28,338
繰延税金資産	164,949	141,954
その他	252,223	241,198
貸倒引当金	△53,206	△48,185
投資その他の資産合計	2,451,268	2,494,995
固定資産合計	10,406,054	10,189,695
資産合計	22,991,981	23,658,294

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当連結会計年度 （平成24年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,188,817	6,198,820
短期借入金	3,327,550	3,293,454
1年内償還予定の社債	85,120	82,080
未払法人税等	215,176	62,311
賞与引当金	220,716	216,954
その他	904,533	863,741
流動負債合計	9,941,914	10,717,361
固定負債		
社債	82,080	－
長期借入金	2,903,644	2,678,351
繰延税金負債	409,751	395,595
退職給付引当金	152,491	177,411
役員退職慰労引当金	137,725	124,052
固定負債合計	3,685,692	3,375,410
負債合計	13,627,606	14,092,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,047,700	1,047,700
利益剰余金	7,243,643	7,525,632
自己株式	△13,665	△13,824
株主資本合計	9,758,838	10,040,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222,783	298,995
為替換算調整勘定	△1,125,565	△1,291,917
その他の包括利益累計額合計	△902,781	△992,921
少数株主持分	508,318	517,776
純資産合計	9,364,375	9,565,522
負債純資産合計	22,991,981	23,658,294

（２）【連結損益計算書及び連結包括利益計算書】
【連結損益計算書】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
売上高	37,890,063	36,319,199
売上原価	33,915,112	33,018,116
売上総利益	3,974,951	3,301,083
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	457,734	403,310
人件費	1,156,830	1,169,387
賞与引当金繰入額	58,328	56,603
退職給付費用	87,699	82,521
役員退職慰労引当金繰入額	19,714	20,643
租税公課	59,271	58,546
旅費及び交通費	121,932	132,228
研究開発費	188,290	177,152
その他	477,862	494,144
販売費及び一般管理費合計	2,627,662	2,594,538
営業利益	1,347,288	706,544
営業外収益		
受取利息	7,403	8,462
受取配当金	45,480	51,100
持分法による投資利益	22,566	26,878
受取ロイヤリティー	12,000	6,000
スクラップ売却益	23,714	23,917
その他	51,163	31,295
営業外収益合計	162,329	147,653
営業外費用		
支払利息	137,139	116,623
その他	68,214	64,862
営業外費用合計	205,354	181,485
経常利益	1,304,263	672,712
特別利益		
固定資産売却益	5,607	6,110
関係会社株式売却益	0	－
貸倒引当金戻入額	18,399	－
特別利益合計	24,006	6,110
特別損失		
固定資産除売却損	12,910	9,637
投資有価証券評価損	61,244	20,023
投資有価証券売却損	19,437	51
訴訟関連損失	7,000	－
固定資産処分損	4,720	6,310
特別損失合計	105,312	36,021

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
税金等調整前当期純利益	1,222,957	642,801
法人税、住民税及び事業税	381,335	158,614
法人税等調整額	6,653	19,638
法人税等合計	387,988	178,252
少数株主損益調整前当期純利益	834,968	464,548
少数株主利益	54,730	41,117
当期純利益	780,238	423,430

【連結包括利益計算書】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日)	当連結会計年度 (自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	834,968	464,548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112,421	76,212
為替換算調整勘定	△126,361	△169,475
持分法適用会社に対する持分相当額	△24,107	△26,665
その他の包括利益合計	△262,890	△119,928
包括利益	572,078	344,620
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	546,329	333,291
少数株主に係る包括利益	25,748	11,329

（３）【連結株主資本等変動計算書】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	1,481,159	1,481,159
当期変動額		
当期変動額合計	―	―
当期末残高	1,481,159	1,481,159
資本剰余金		
当期首残高	1,047,700	1,047,700
当期変動額		
当期変動額合計	―	―
当期末残高	1,047,700	1,047,700
利益剰余金		
当期首残高	6,541,993	7,243,643
当期変動額		
剰余金の配当	△78,587	△141,442
当期純利益	780,238	423,430
当期変動額合計	701,650	281,988
当期末残高	7,243,643	7,525,632
自己株式		
当期首残高	△13,223	△13,665
当期変動額		
自己株式の取得	△441	△158
当期変動額合計	△441	△158
当期末残高	△13,665	△13,824
株主資本合計		
当期首残高	9,057,629	9,758,838
当期変動額		
剰余金の配当	△78,587	△141,442
当期純利益	780,238	423,430
自己株式の取得	△441	△158
当期変動額合計	701,208	281,829
当期末残高	9,758,838	10,040,667

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	335,204	222,783
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△112,421	76,212
当期変動額合計	△112,421	76,212
当期末残高	222,783	298,995
為替換算調整勘定		
当期首残高	△1,004,077	△1,125,565
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△121,487	△166,351
当期変動額合計	△121,487	△166,351
当期末残高	△1,125,565	△1,291,917
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△668,873	△902,781
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△233,908	△90,139
当期変動額合計	△233,908	△90,139
当期末残高	△902,781	△992,921
少数株主持分		
当期首残高	506,604	508,318
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,714	9,457
当期変動額合計	1,714	9,457
当期末残高	508,318	517,776
純資産合計		
当期首残高	8,895,359	9,364,375
当期変動額		
剰余金の配当	△78,587	△141,442
当期純利益	780,238	423,430
自己株式の取得	△441	△158
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△232,193	△80,682
当期変動額合計	469,015	201,147
当期末残高	9,364,375	9,565,522

（４）【連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,222,957	642,801
減価償却費	736,860	747,370
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△20,429	△5,055
退職給付引当金の増減額（△は減少）	71,495	27,872
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	19,714	△13,673
賞与引当金の増減額（△は減少）	15,361	△3,761
受取利息及び受取配当金	△52,884	△59,563
支払利息	137,139	116,623
投資有価証券売却損益（△は益）	19,437	51
関係会社株式売却損益（△は益）	△0	－
投資有価証券評価損益（△は益）	61,244	20,023
為替差損益（△は益）	△45	－
持分法による投資損益（△は益）	△22,566	△26,878
有形固定資産売却損益（△は益）	△5,607	△6,110
有形固定資産除却損	12,910	9,637
売上債権の増減額（△は増加）	73,019	△877,048
たな卸資産の増減額（△は増加）	61,782	△472,492
仕入債務の増減額（△は減少）	△127,010	1,081,705
未払消費税等の増減額（△は減少）	41,536	△77,342
その他	△61,810	38,013
小計	2,183,104	1,142,172
利息及び配当金の受取額	52,884	59,563
利息の支払額	△132,136	△112,796
法人税等の支払額	△351,616	△356,277
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,752,235	732,661
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△588,700	△588,700
定期預金の払戻による収入	588,700	588,700
投資有価証券の取得による支出	△9,326	△8,644
投資有価証券の売却による収入	554	143
関係会社株式の売却による収入	0	－
有形固定資産の取得による支出	△276,147	△572,959
有形固定資産の売却による収入	6,112	10,771
無形固定資産の取得による支出	△6,160	△14,603
貸付けによる支出	△290	－
貸付金の回収による収入	9,134	7,877
その他	△5,490	9,785
投資活動によるキャッシュ・フロー	△281,613	△567,628

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,570,377	1,798,702
短期借入金の返済による支出	△1,640,818	△1,716,048
長期借入れによる収入	800,000	1,160,000
長期借入金の返済による支出	△1,846,140	△1,490,161
社債の償還による支出	△85,120	△85,120
自己株式の取得による支出	△441	△158
配当金の支払額	△78,587	△141,442
少数株主への配当金の支払額	－	△10,292
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,280,729	△484,521
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30,398	△50,427
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	159,493	△369,916
現金及び現金同等物の期首残高	2,729,357	2,888,851
現金及び現金同等物の期末残高	2,888,851	2,518,935

(5)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6)連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

最近の有価証券報告書(平成23年6月29日)提出における記載から重要な変更がないため開示を省略しています。

(7)追加情報

当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号　平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月4日)を適用しております。

(8)連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

1.報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に合成樹脂着色及び着色剤の製造販売をしており、国内においては当社が、海外においては東南アジア(ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ、ﾏﾚｰｼｱ、ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ)地域をNippon Pigment(S)Pte.Ltd.、Nippon Pigment(M)Sdn Bhd、P.T.Nippisun Indonesia の現地法人が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位でありますが、Nippon Pigment(S)Pte.Ltd.が東南アジア地区子会社の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、合成樹脂着色及び着色剤の製造販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「東南アジア」の2つを報告セグメントとしております。

2.報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前連結会計年度(自　平成22年4月1日　至　平成23年3月31日)　(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注1)	合計	調整額	連結損益計算書計上額(注2)
	日本	東南ｱｼﾞｱ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	26,030,602	11,364,335	37,394,938	495,125	37,890,063	－	37,890,063
セグメント間の内部売上高	144,748	－	144,748	6,893	151,641	△ 151,641	－
計	26,175,351	11,364,335	37,539,686	502,018	38,041,705	△ 151,641	37,890,063
セグメント利益	693,305	609,188	1,302,494	44,793	1,347,288	－	1,347,288

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自　平成23年4月1日　至　平成24年3月31日)　(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注1)	合計	調整額	連結損益計算書計上額(注2)
	日本	東南ｱｼﾞｱ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,949,914	11,918,594	35,868,509	450,690	36,319,199	－	36,319,199
セグメント間の内部売上高	129,982	373	130,355	－	130,355	△ 130,355	－
計	24,079,896	11,918,967	35,998,864	450,690	36,449,555	△ 130,355	36,319,199
セグメント利益	289,546	414,036	703,583	2,960	706,544	－	706,544

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	
1株当たり純資産額	563.51円	1株当たり純資産額	575.73円
1株当たり当期純利益	49.64円	1株当たり当期純利益	26.94円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
連結損益計算書上の当期純利益(千円)	780,238	423,430
普通株式に係る当期純利益(千円)	780,238	423,430
普通株式の期中平均株式数(千株)	15,716	15,715

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4.その他

役員の異動

(1) 代表取締役の異動（新任予定　代表取締役）

（平成 24 年 6 月 28 日付）

・新任代表取締役の氏名および役職名

新役職名	氏　名	現職名
代表取締役　常務取締役 営業本部長兼開発本部担当 兼生産本部管掌	加藤　龍巳	常務取締役 営業本部長兼開発本部担当 兼生産本部管掌

※平成 24 年 4 月 25 日公表の「代表取締役の異動に関するお知らせ」の内容のとおりであり、当該異動は本年 6 月 28 日に開催予定の取締役会にて正式に決定いたします。

(2) 担当業務の異動

（平成 24 年 6 月 11 日付）

新役職名	氏　名	現職名
取締役 営業本部副本部長 兼化成品統括部長 兼品質保証室担当 兼中国事業担当	平岡　正彦	取締役 営業本部副本部長 兼化成品統括部長 兼品質保証室担当

（平成 24 年 7 月 11 日付）

新役職名	氏　名	現職名
取締役 生産本部長	武田　聡	取締役 生産本部長 兼埼玉川本工場長

以　上